

## 第4回 第4期中海自然再生協議会 議事次第

日時 平成26年7月5日(土) 13:30~16:00

場所 島根県庁会議棟

(〒690-8501 島根県松江市殿町1番地)

公開講演会 〈13:30~15:00〉

### 『水域の貧栄養化と生態系の応答

### ～瀬戸内海の例から宍道湖・中海の今後を考える～』

山本民次先生(広島大学大学院生物圏科学研究科 教授)

我が国の湖沼や半閉鎖性海域では、窒素やリンの総量規制が功を奏し、高度経済成長時代の富栄養化状態を脱し、多くの水域で水質の改善傾向が見られる。しかし、水域内の物質循環が定量的にわかっていないため、削減をし過ぎて「貧栄養化」し、水産生物が採れなくなってしまう水域が見られる。そのような事例について、瀬戸内海を例に挙げて説明し、「貧栄養化」に伴う生態系の応答について簡単なモデルを用いて説明する。

議事及び報告 〈15:00~16:00〉

#### 議事

- 1) 平成26年度環境省地域生物多様性保全活動支援実証事業『中海自然再生』実施計画(1. アマモ場の保全・再生、2. 海藻類の回収及びその利用、3. 砂浜の保全・再生事業、4. 浚渫窪地の環境修復)の進め方について

- 2) その他

#### 報告

- 1) 平成25年度環境省地域生物多様性保全活動支援実証事業『中海自然再生』実施計画(1. アマモ場の保全・再生、2. 海藻類の回収及びその利用、3. 砂浜の保全・再生事業、4. 浚渫窪地の環境修復)の経過報告

- 2) その他